

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和5年3月9日

番号	1	質問者	森田龍司	タイトル	朝来の活力あるまちづくりを拓く	
質問事項			質問要旨			答弁を求める者
1	令和5年度の施政方針について		<p>(1) 令和5年度市政運営の基本的な考え方の中に、令和4年度は、「幸せと暮らしを守る道のり予算」として、「本市の抱える課題に向き合い、対話を重ねながら課題解決に向けて取り組んできました。」とあります。この本市の抱える課題に、どのように向き合ってきたのか。この一年の施政運営についての振り返りを、どのように検証されたのか。そして、どのような成果と課題認識をされているか。市長に尋ねます。</p> <p>(2) 令和5年度に向けて、さらなる一步を踏み出すための「始動」の一年と位置づけされていますが、令和4年度の市政運営の検証から、どのように「始動」の一年に結び付けていくのか。市長に尋ねます。</p> <p>(3) 令和5年度は「幸せと暮らしを守り始動する予算」として、最重要施策として4つの柱を軸にしています。その最重要施策に「未来への対策」を取り入れたことは、大変に意義深いことであり大きな評価ができます。この最重要施策の「未来への対策」については、将来の財政危機と行政サービスの限界（人がいない、財源がない、仕組みがない）から、官民の連携（ニーズ・シーズ）、事業者の創意工夫と事業効果、効率的な財政支出からも「成果連動型民間委託契約方式（P F S）とSIBについて、内閣府と連携（専門家派遣、交付金の拡大、事業の支援等）して、積極的な調査研究を進めることが肝要である。 このことについて市長の見解を尋ねる。</p> <p>(4) 未来の対策として、産業イノベーション推進室の設置とスターアップの推進。これは市内の大型量販店との連携と効果的な商業集積地のにぎわいを目的として、商工会とあさご元気産業創生センターを大型量販店内に移転し、市内事業者や起業家が集まる拠点づくりとサテライトオフィスの設置を目指す。ハブセンターには、市内事業者や起業家、農業や林業の研究者、遺伝子工学、ロボット工学、宇宙工学、クリエイティブ</p>		市長	

	産業などに関わる人たちが交流し、新たなビジネスを創出できる拠点を創る。スターアップ事業への積極的な取組を推進することについて、市長の見解を尋ねる。	
2 経済政策について	<p>(1) 令和5年度の地域経済の活性化対策は、「地域における消費喚起と店舗誘致や事業者誘致の促進、サテライトオフィスの開設支援や産業団地の整備に、朝来経済成長戦略プランの総括と新プランの策定から、総合計画にある内発的な経済循環と多様な働き方の創出に取り組んでいく」としている。この内発的な経済循環について、市長はどのように考えているか。</p> <p>(2) 消費喚起（商品券、あさごpay）、産業団地の整備計画から経済対策の予算は大きくなっているが、これらの諸事業から内発的な経済循環は得られるのか。市長に尋ねる。</p>	市長
3 あさご「Pay」について	<p>(1) 市内の消費喚起と域内でマネー循環させるには、電子地域通貨が戦略的ツールになると考えるが、市長の見解を尋ねる。</p> <p>(2) 前回、地域電子通貨「あさごpay」が多くの市民に利用されました。前回の実施状況について、その効果や課題について尋ねる。</p> <p>(3) 市内経済の活性化における「あさごpay」の役割について、市長はどのように考えているか。</p> <p>(4) 「あさごpay」が、市内経済の活性化に、どのような役わりを担うことができるのかを検証するためにも、第2弾、第3弾の継続した実証実験の実施と検証を行うためのプロジェクトチームの設置が必要である。市長の見解を尋ねる。</p>	市長
4 農業施策について	<p>(1) あさご土づくりセンターは、今後の有機農業の取り組みを促進するためにも重要な施設である。そのためには施設の効果的な活用と機能強化を早急に進めなくてはならない。まず生産性の向上と労働環境の改善が必要であるが、市長の見解を尋ねる。</p> <p>(2) 「新たに加工用馬鈴薯の試験栽培に取り組み」とあるが、その事業内容について尋ねる。</p>	市長

5 美しい朝来を創る施策を	(1) 人口減少による地域力の衰えから、地区内、道路、河川などの管理や草刈りなどが厳しくなっている。美しい朝来を創り守るためにも、何かしらの手立てが急務である。例えば自治協に助成している地域協働事業費の地域環境保全事業費を拡大して環境整備に必要な用具や消耗品、報償費等の補助について検討されたい。市長の見解を尋ねる。	市長
---------------	--	----

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和5年3月9日

番号	2	質問者	嵯峨山 博	タイトル	幸せが実感できるまちの実現を	
質問事項		質問要旨				答弁を 求める者
1	<p>施政方針について</p> <p>(1) 令和5年度は「始動」の年として位置付けられ、妊娠 期から高齢期まで切れ目ない支援が盛り込まれ、「幸 せと暮らしを守り始動する予算」と考えられてい るが、まちづくりをはじめ朝来市政に対し、停滞感や閉 塞感を感じておられる方もある。活力あふれる、夢や 希望にあふれるまちにする必要がある。漠然とした市 政運営ではなく、ビジョンや目標を明確に持った経営 を進めていくことが必要である。市長の所見を伺う。</p> <p>(2) 今後、ウィズコロナ、アフターコロナ時代に突入する。 人口減少、超高齢化など社会の活力低下が懸念される 状況ではあるが、コロナ危機への対応は、デジタル化 や新たな働き方・暮らし方への変革を促進させる契機 ともなった。そのような新たな時代において本市の経 営を進めるためには、将来を見据えた施策も必要であ る。持続可能な朝来市を創るため市長はどのように考 えているか。</p> <p>(3) 子育て支援をはじめとする施策に対して、少子化対策 の実効性を上げるためには、単に国が定めた支援策の 実施や上乘せ、近隣市町との政策水準における競争に 止まらず、本市の実状を踏まえた他市町との差別化、 区別化による独自事業の展開が必要であると訴えて きたが、どのように検討してきたか。</p> <p>(4) 帯状疱疹ワクチン接種に対し、費用補助を実施すべ きとの提案をしてきた。香美町が来年度、兵庫県内で初 めて、帯状疱疹の予防接種に対する助成を始める。本 市ではどのように検討してきたか。事業として取り入 れられない理由は何か。</p>	市 長				

<p>2 生野庁舎整備 (建て替え)について</p>	<p>(1) 生野庁舎の整備については、生野庁舎のあり方検討委員会で議論され計画が進められてきた。また議会においても総務常任委員会で、説明やこれに対する調査が行われてきたと理解しているが、どのように進められ、計画されてきたのか改めて伺う。</p> <p>(2) 建築場所についても、色々と意見が出ているようである。来年度施政方針で、生野庁舎について整備に取り組んでいくとされているが、今後どのように取り組むのか。</p>	<p>市長</p>
<p>3 学校教育について</p>	<p>(1) 施政方針に、児童・生徒のふるさとを愛する心を育み、次代に伝える教育実践に取り組むとあるが、これまでの取り組みとの違いはあるか。</p> <p>(2) 第3期 朝来市教育振興基本計画（あさご夢・学びプラン）が策定され、ふるさと朝来の未来を担う人づくりを基本理念に推進されているが、本市の子ども達はどのようになっているのか、教育委員会としての評価を伺う。</p> <p>(3) 富山県滑川市では、体験的活動、問題解決的学習を重視した、科学、理数、ものづくり教育を、「科学の時間」として小中一貫のカリキュラムで推進し、ものづくりのまちの将来を支える人材育成に取り組んでいる。このような児童・生徒の成長が市の発展に繋がる独自の教育課程の取組を、本市の学校教育においても研究すべきと考えるが、ご所見を伺う。</p>	<p>教育長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（代表質問） 令和5年3月9日

番号	3	質問者	日 下 茂	タイトル	どうする！播但線、バイオマス
質 問 事 項		質 問 要 旨			答 弁 を 求 め る 者
1	播但線生き残りの交渉、要望の現状と成果は	<p>(1) 一時的な鉄道利用では、播但線は救えない。 JR、県、沿線市、関係団体、沿線住民等の情報交換の現状、将来性は。</p> <p>(2) 車両、トンネル等が老朽化をむかえるが、対策は。</p> <p>(3) 生野高校の、入学希望者が低下しているが、どう認識しているか。</p> <p>(4) 播但線は必要か。人口減少の中でどのような対策を講じるか。</p> <p>(5) JRの厳しい合理化を認識しているか。</p> <p>(6) 利用者補助制度は効果をあげているか。</p>			市 長
2	バイオマス発電所の再稼働に向けての戦略	<p>(1) 朝来市バイオマス発電所の停止の原因及び現状を尋ねる。また、関電の対応は。</p> <p>(2) 再稼働に向けた対策、計画は講じられているか。</p> <p>(3) 兵庫県森林組合連合会の責任にしての幕引きは疑問。</p> <p>(4) 新たな売却先、譲渡先が見つかる可能性はあるか。</p> <p>(5) 国、県の補助金、融資制度を使い関係者合意でスタートしたが、責任と検証はどうするのか。</p>			市 長
3	朝来医療センター産婦人科診療、MRIの導入について	<p>(1) 産婦人科設置で何が変わるか。</p> <p>(2) 医療センターの赤字運営をどう認識しているか。</p> <p>(3) MRI導入の課題と解決策について。</p> <p>(4) 外来者、入院者数を増やす対策は。</p>			市 長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月9日

番号	1	質問者	澗本 稔	タイトル	観光促進で朝来市の活性化を
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者
1	観光の推進について	(1)	兵庫デスティネーションキャンペーンが今年7月から開始される。本市の観光振興にとって大きなチャンスだが、どのように受け止めているのか問う。		市長
		(2)	兵庫5国をめぐるエクスカーションで、但馬国コースでは本市の酒蔵見学が組み込まれている。どのように取り組まれるのか問う。		
		(3)	JR播但線利用促進のため、コラボレーションした取り組みが必要だが、具体的なプランを問う。		
2	中小企業支援について	(1)	今年10月から、消費税に関してインボイス制度（適格請求書等保存方式）が導入される。中小企業にとって大きな負担となるが、市はどのように受け止めているのか問う。		市長
		(2)	収益を上げる事業でないため、インボイス制度になじまない団体・業種もあるが、市はどのように支援していくのか問う。		
3	大地を守るために	(1)	農業、特に稲作において政府は大規模化・集約化を推進しているが、中山間地が多い国土なので適合する地域が限られている。日本においては家族農業が96.4%を占めていることから、オルタナティブ的にもう一つの道を考えなければならない。若者の田園回帰を促すためには家族農業・小さな農業を支援していく施策が必要である。市長の見解を問う。		市長
		(2)	家族農業・小さな農業を支援していくために農機具のレンタル等、大きな負担を負わせない取り組みが必要だが、市長の見解を問う。		
4	奨学金返済支援制度の充実を	(1)	現在の経済不況から、多くの家庭では厳しい状況が続いている。そのような中で、大学等に進学する際、奨学金を借りる家庭が多い。卒業と同時に数百万円の負債をかかえ、奨学金を返済しなければならない。しかし、非正規雇用が4割にもなっている現状を見れば非常に大きな負担である。 朝来市は奨学金返済支援制度として「企業就業者確保支援補助金」を設けているが、この制度の現状と課題について問う。		市長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月9日

番号	2	質問者	尾崎里美	タイトル	安心安全の朝来市へ
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者
1	除雪について	<p>(1) 市内全域を除雪する1回の除雪費用はいくらかかるのでしょうか？</p> <p>(2) 雪害対策のマニュアルや計画はあるのでしょうか？</p> <p>(3) 高齢者や除雪が困難な方に対して除雪支援はどの様にお考えか？</p> <p>(4) 除雪業者に対して指導や研修はどの様にされているのでしょうか？</p> <p>(5) 大雪に備えて空き家対策はどの様な対策がなされているのでしょうか？</p> <p>(6) 大雪時、水道管が破裂してしまい困られた方が沢山おられました。そのような場合どんな対策をされていますか？</p>			市長
2	防災について	<p>(1) 防火槽や防火栓の位置が確認出来る様になっているのでしょうか？</p> <p>(2) 市は自治会やあさご防災の会とはどの様に連携をされているのでしょうか？</p> <p>(3) あさご安全安心ネットも提供されていますがご存じでない方も沢山おられます。周知徹底を図るため対策が必要と思いますがどう思われますか？</p>			市長
3	災害に備えて	<p>(1) 災害において停電は付き物です。電気自動車等の活用は検討されていますか？</p> <p>(2) コロナ禍においての避難計画を策定された中で市、地区等関係者で事前調整を行うとされていますが連携等構築されているのでしょうか？</p> <p>(3) 収容人数制限としていますが避難をされた方が避難所を利用できない恐れがあるのでは？</p>			市長

	<p>(4) 各避難所において必要最低限の備品はそろっているのでしょうか？</p> <p>(5) 安全対策として通学路に外灯を増やす等検討はお考えでしょうか？</p>	
4 コロナワクチンについて	<p>(1) 前回の再質問。ワクチンの破棄はなかったのか？</p> <p>(2) 処分されたワクチンはどれ程あったのでしょうか？</p> <p>(3) 現在のワクチンの在庫はどれ程あるのでしょうか？</p> <p>(4) 3月31日でワクチン接種の期間が終わりますが残っているワクチンはどの様になるのでしょうか？</p>	市長
5 5月8日より5類に分類される。その後の動向について	<p>(1) 5類に変更された後、市の対応はどの様になっていくのでしょうか？</p> <p>(2) 市は現在準備段階との事ですが市においてどの様に準備されているのでしょうか？</p> <p>(3) かなり高い金額の医療費が発生すると思われませんが市の見解についてお聞かせ下さい。</p> <p>(4) 変異ウイルスが出現する恐れがあります。今後どの様に医療関係者と連携を図っていくのでしょうか？また朝来医療センターは対応してくれるのでしょうか？</p> <p>(5) コロナワクチン接種後の健康被害について状況はどの様な状況ですか？</p>	市長
6 マスク着用	<p>(1) 自治体によってコロナの対応が大きく変わる中で、市として独自の指針を検討されているのでしょうか？</p> <p>(2) 高齢者や障害者施設等に対してどの様な指導をされているのでしょうか？</p> <p>(3) 最終的には個人や事業者の判断に委ねる事になると思いますが一定の統一も必要ではないのでしょうか？</p>	市長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月10日

番号	3	質問者	足立 義美	タイトル	令和5年度施政方針等を問う
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者
1	体育施設整備事業(全天候型運動施設整備)について	(1)	4つの候補地から選定された経緯、決め手になったのはどのようなことですか。		市長
		(2)	これまで竹田地域に対して、何か話をされていますか。今後どのように地元理解を得ようとされていますか。		
		(3)	傾斜地であり、造成工事が必要な土地である。原則として切り土にすべきと考えますがいかがですか。		
		(4)	どのようなスポーツができる施設として整備する考えですか。		
		(5)	例えば防災機能を持った複合施設整備が考えられますが、このような検討はされていますか。		
		(6)	将来、周辺整備も可能な施設配置が必要と考えますが、このような検討はされていますか。		
2	山城サミット開催事業(全国山城サミット朝来大会)について	(1)	当市での開催が、今回で4回目となりますが、多くの開催には、何か特別な理由がありますか。		市長
		(2)	今大会の目玉として、どのようなことを考えていますか。		
		(3)	開催業務委託として、1200万円が予算措置されていますが、どこにどのようなことを委託するのですか。		
		(4)	竹田城跡、まちなか散策をしてもらう仕掛けが必要と考えますがいかがですか。		
		(5)	冬季閉山期間の短縮、冬季開山を訴えてきましたが、いよいよその時期が来たのではと考えますがいかがですか。		
3	森林経営管理事業等について	(1)	4年度のまちづくりフォーラムにおいて森林ビジョンの説明がありましたが、参加者から特筆すべき意見はありましたか。		市長
		(2)	森林ビジョンにおいて、朝来市の特徴、独自性が生かされているのは、どのようなことですか。		
		(3)	民有林が98%を占めるとなっていますが、個人有や企業等が所有している、純粋な民有林と呼べるものは、6割程度だと考えますがいかがですか。		
		(4)	J-クレジットの売却は順調にいつていますか。今後の見通しはいかがですか。		

	<p>(5) 木質バイオマス発電にかかる搬出等支援が予算計上されていますが、休止以降の動きはどうなっていますか。</p> <p>(6) リーダー養成のため兵庫県立森林大学校への就学援助等実施する考えはありませんか。</p>	
<p>4 住みたい田舎移住促進プロジェクト事業について</p>	<p>(1) 住みたい田舎で常に上位にランクされています。朝来市は、住みたい田舎として魅力ある地域となっているとお考えでしょうか。</p> <p>(2) 地域おこし協力隊として来ていただいた方の定着率は極めて高いと存じます。特別な対応はされているのでしょうか。</p> <p>(3) 全認定農業者は、何名おられ、その内移住して来られた方は何名おられますか。また移住者で、就農後に何らかの理由で離農された方はおられますか。</p> <p>(4) 空家バンクに登録された空家に付随する農地については、1㎡以上から農地取得が可能です。制度を活用されている状況はいかがでしょうか。</p> <p>(5) 芸術文化観光専門職大学生の専用住宅が4戸あるようですが、立地、入居状況、入居費等はどのようになっていますか。</p> <p>(6) 起業人財交流館 KOUBA の運営状況と今後の見通しはいかがでしょうか。</p> <p>(7) 都会で就職し、地元に戻って来られた方に対する支援には、どのようなものがありますか。</p>	<p>市長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月10日

番号	4	質問者	浅田郁雄	タイトル	市民にやさしい生活を
質問事項		質問要旨			答弁を求める者
1	朝来市消防団について	<p>(1) 市長の消防団に対する気持ちをお聞きします。</p> <p>(2) 4月から各消防団員に、報酬を個人の口座に支払い、各分団には活動費として払わなくなりますが、各分団はやっていけるのかお伺いします。</p> <p>(3) 各分団に、支払う活動費は無いのか、あるとすれば各分団にどのくらい支給出来るのかお伺いします。</p> <p>(4) 消防機庫の水道光熱費（水道、ガス、電気代）はどのようなになっているのかお伺いします。</p> <p>(5) 機庫が建設されている土地は、すべて朝来市の土地なのかお伺いします。</p>			市長
2	民生委員について	<p>(1) 区長が民生委員を兼ねている区はあるのかお伺いします。</p> <p>(2) 各地区の民生委員に、年額いくら支払っているのかお伺いします。</p> <p>(3) 各地区の民生委員に、市独自の活動報償費は支払っていないのかお伺いします。</p> <p>(4) 民生協力委員に、報償費は支払っているのかお伺いします。</p>			市長
3	あさご元気応援券について	<p>(1) プレミア付商品券とあさご pay とあさご元気応援券の回収率をお伺いします。</p> <p>(2) 市民の声を聞くと、あさご元気応援券が一番良いと聞くとが市はどのように思うのかお伺いします。</p>			市長

<p>4 都計審と農振農用地について</p>	<p>(1) 都市計画審議会の目的は何かお伺いします。</p> <p>(2) 農振とは何かお伺いします。</p> <p>(3) 和田山インターから一本柳交差点までの都市開発をどのように考えているのかお伺いします。</p> <p>(4) 和田山インターから一本柳交差点までの農振農用地をどのように考えているのかお伺いします。</p>	<p>市長</p>
<p>5 朝来医療センターのMRIについて</p>	<p>(1) 山東町の民間医療機関にMRIが導入されたが、まだ朝来医療センターでは八鹿病院にMRIを勧めているのかお伺いします。</p> <p>(2) 遠い八鹿病院まで行かず、山東町の民間医療機関に行った方が良くと思うがお考えをお伺いします。</p>	<p>市長</p>
<p>6 今後のコロナ対応について</p>	<p>(1) 新型コロナが2類から5類になってからの、市の対応はどのようにするのかお伺いします。</p>	<p>市長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月10日

番号	5	質問者	水田文夫	タイトル	住み続けたい元気で美しい朝来	
質問事項			質問要旨			答弁を 求める者
1	<p data-bbox="225 405 443 533">「明るい過疎地域」をめざせ</p> <p data-bbox="464 405 1318 678">(1) 1920年(大正9年)の第1回国勢調査における日本の人口は、55,963,053人であり、当時の人口ピラミッドも公表されています。朝来市内にも令和5年1月末現在でこのピラミッドに数えられた103歳以上の方が、数名おられるようです。このピラミッドをみて市長、教育長はどう思われますか。</p> <p data-bbox="464 734 1318 1155">(2) 100年後、2020年国勢調査における日本の人口は、1億2,622万7千人。100年間で2倍になっています。人口ピラミッドですが、もうこれはピラミッドでなく壺です。一方で、日本の人口は、2008年1億2,808万人をピークに減り続け、2050年には1億人を割り込むとのことです。朝来市も、総合計画の中で2015年30,805人であった人口が、2050年には20,000人を割り込むと推計しています。人口が減少すると市民生活にどのような影響があるとお考えですか。</p> <p data-bbox="464 1211 1318 1585">(3) 国立社会保障・人口問題研究のデータでは、2020年の日本の特定合計出生率1.34人、完結出生児童数は1.94人。少子化が進んでいるとしています。一方で、国は、人口を維持するには合計特殊出生率は、2.06～07が必要としています。出生率を高めるには、既婚率を高めることも必要です。 朝来市の状況はどうなっていて、どのような対策を進められますか。</p> <p data-bbox="464 1641 1318 2016">(4) 朝来市の人口減と超高齢化は避けられない状況にあると思います。しかし、じっと我慢するだけではだめだと思います。人口減・少子化や高齢化はなかなか抑止できないと思いますが、変化のスピードを緩やかにすることはできると思います。少子化対策を進めるほか、就職やUターンなどで朝来市に来てもらう、帰ってもらう等が考えられますが、市長はどのようにお考えで、どのような対策が必要になるとお考えですか。</p>	市長 教育長				

	<p>(5) 市内の高齢者の多くが家庭や地域で元気で活動されています。しかし、一人暮らしの方もおられます。 高年齢者(65歳以上)の一人暮らしの全国平均割合は1980年の国勢調査で8.3%でしたが、2020年では19.2%と、5人に一人が独居です。朝来市の高齢者の一人暮らし家庭は何世帯で何パーセントになっていますか。また、一人暮らし家庭を含めた高齢者家庭は何世帯で何パーセントですか。</p> <p>(6) 高齢者には健康・体調の管理や特殊詐欺被害などたくさんリスクがあります。高齢者一人暮らし世帯などへの支援・対応は十分できているとお考えですか。</p> <p>(7) 国立社会保障・人口問題研究所の出生動向基本調査では、「第1子が3歳になるまでの間に夫または妻の親に助けを受けた割合が6割と上昇して、特に、子育ての担い手として祖母の存在は重要な位置を占めている」としています。子育て世代にとって、スープが冷めない距離に親が住んでいるのは安心です。民間の調査(マイナビ)では、既婚者の約9割が「同居はしていない」と回答。同居をしているという人は全体の1割と少ないですが、朝来市内に、3世代以上同居の家族は、何世帯ありますか。そのうち、15歳未満の子供と暮らす3世代以上同居の家族は、何世帯ありますか。また、3世代以上同居家族への支援策はありますか。</p>	
<p>2 未来への投資</p>	<p>(1) 合併前くらいまでは、地域において婦人会・女性会等の組織がたくさんあり、地域づくり活動に積極的に参加されていたと思うのですが、現在、市内に婦人会・女性会の組織はいくつありますか。 その組織への支援はされていますか。</p> <p>(2) 市内に、青壮年(16歳～50歳)の地域で活動する団体はありますか。その組織への支援はされていますか。</p> <p>(3) 人口減少が続く中で、地域にできることは何だとお考えですか。</p> <p>(4) 人が増えなくても困らなくするためにはどうすればよいと、お考えですか。</p>	<p>市長</p>

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月10日

番号	6	質問者	加藤 貴之	タイトル	未来へつなぐまちづくりを
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者
1	生野らしさの再定義と地域活性化	<p>生野では鉱山等の産業遺産を活用した街づくりが行われている。同時に近年、オオサンショウウオ等の自然資源を活かした地域活性化が盛んである。</p> <p>地域住民が一体感をもってまちづくりに取り組むためには、両者を関連づけて語るストーリーが大切である。</p> <p>(1) 鉱山とオオサンショウウオを結ぶストーリーはあるのか。あるとしたらどのようなものか。</p> <p>(2) 鉱山を教材とした環境教育について</p> <p>① 経済活動による開発を国民の健康や生活環境と調和させることの大切さについて、市内小中学校ではどのように教えているか。</p> <p>② 環境教育の一環として、市内小中学生を対象に鉱山の抗廃水処理施設の社会科見学を行うべきと考えるがいかがか。</p> <p>(3) 黒川地区の活性化について</p> <p>① オオサンショウウオの保護と集落振興の両立が求められている。市はどのようにこれを実現するつもりか。</p> <p>② 私は、国内外の自然科学研究者が黒川に一定期間滞在し研究することは有効な方策であると考え。そのための滞在経費の助成を行う制度を創出することを提案するがいかがか。</p> <p>(4) 新たに整備する生野庁舎は、新時代の「生野らしさ」を具現化する施設であるべきだ。現在の計画は立ち止まり、木造化についても一度丁寧な検討をするべきと考えるがいかがか。</p>			市長 教育長
2	児童館の設置について	<p>藤岡市長は市長選挙の選挙公報において「5つのお約束」の1つとして「子ども公園や児童館、子育て相談体制の整備」を掲げている。</p>			市長 教育長

- | | | |
|--|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">(1) 市長はどのような思いで児童館の設置を公約に盛り込んだのか。教育長はどう考えるか。(2) 令和5年度には具体的に検討する計画なのか。(3) 和田山学童クラブ（旧和田山幼稚園）には多くの空き教室がある。平成30年の和田山幼稚園閉園以後、議会からもたびたび空き教室の活用を求める声が上がっている。当局はどのように検討を進めているのか。空き教室の開放は可能か。(4) 和田山学童クラブを「朝来市こどもセンター」として拡張することを提案する。0～17歳とその保護者を対象に、遊戯室、学童クラブ、自習スペース、塾、カフェ、子育て相談窓口、ファミリーサポートセンター事務局等が入る複合施設である。実現は可能か。(5) こども基本法の理念にのっとり、こども施策の策定にあたっては、会議体の中にこども当事者が入り、その意見が最大限尊重される環境を作るべきと考えるがいかがか。 | |
|--|--|--|

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月10日

番号	7	質問者	藤本邦彦	タイトル	こどもにやさしいまちづくり
質問事項		質問要旨			答弁を求める者
1	こども基本法について	(1)	<p>こども基本法が4月1日より公布される。朝来市は行政も地域もこどもを大切にする。子育て世代への支援もある。こどもを育てるなら朝来市。子育て世代の皆さんからそのように言ってもらえるようなまちを目指したいものだ。</p> <p>こども基本法施行を受けて朝来市はどのような取り組みを考えておられるか。学校現場ではどうか。市長、教育長それぞれのお考えを伺う。</p>		市長 教育長
		(2)	<p>先月、丹波市において明橋大二（あけはしだいじ）氏（真生会富山病院心療内科部長）の講演会が行われた。「こどもの自己肯定感を育む講演会 ありがとうは最高のほめことば ～自己肯定感とこどもの権利～」と題するもので、主催は丹波市議会。</p> <p>こどもの自己肯定感に関すること、こどもの権利、こども基本法の意義について、さらに子育てについて、地域社会の役割についてなど、大変勉強になる内容で、子育て世代の方や教育関係者、こどもたちに関わる市民の方、そして中学生や高校生、大学生にとっても、大変良い機会になるのではないかと感じた。</p> <p>市長と教育長は明橋大二氏についてご存知か。もしご存知であれば、どのように評価されているか。</p>		
		(3)	<p>こどもたちの自己肯定感を育むことや、こどもの権利、こども基本法について、朝来市でも市民の皆さん、子育て世代、教育関係者、若い世代に向け、しっかり周知し、対話の場を持つことが必要だと考える。どのように思われるか。</p>		
2	心豊かな中学校生活のために	(1)	<p>梁瀬中学校の制服について質問する。</p> <p>今年度から女子生徒もスラックス着用が可能となった。生徒の反応はどうか。何割の女子生徒がスラックスを選択しているか。生徒の声は聴いているか。中学校として、また、教育委員会としてどのように評価しているか。</p>		教育長

- | | | |
|--|---|--|
| | <p>(2) 性差を感じさせない制服（ジェンダーレス制服）の導入について、市内の他の中学校でも検討はしているとのことだが、前向きに進んでいるのか。とりあえず既存の制服と希望者、新入生の新制服が混在する形でも良いと思うが、そのようにはできないのか。何が問題となっているのか。</p> <p>(3) 中学校の校則について質問する。
いわゆるブラック校則問題について、どのようにお考えか。朝来市内中学校ではどのように対応しているか。生徒たち自身で校則について考え、議論し、決定する機会が必要と思うがどうか。</p> <p>(4) 市内中学校部活動の地域移行について質問する。
朝来市では具体的にどのように進める計画か。</p> <p>(5) 外部指導者が見つからない部活動は廃部とするお考えか。</p> <p>(6) 文化部は吹奏楽部しか残っていないと聞いているが、これも地域移行を考えているのか。地域移行の場合、練習場所として今まで通り学校内の音楽室が利用できるのか。</p> <p>(7) 各中学校には部活動以外の文化サークルや研究グループなどの活動はあるのか。あれば参加する生徒の割合は。</p> <p>(8) 部活動に参加していない生徒の割合は。
部活動の意義をどのようにお考えか。</p> <p>(9) 生徒たちには多様な経験をする機会（チャンス）が必要だと考える。
部活動の地域移行により、いくつかの部活動がなくなり、多くの生徒たちが部活動を経験することなく中学校生活を送ることになるのか。あるいは、より質の高い活動ができたり、多様な活動や経験が可能になり、部活動での経験が多くの生徒たちにとってかけがえのないもの、人生の宝ものになるのか。
部活動の地域移行が生徒たちから部活動の機会を奪うことにならないようにして頂きたいと願うが、どのようにお考えか。</p> | |
|--|---|--|

<p>3 地域によるこどもの居場所づくりについて</p>	<p>(1) 地域におけるこどもたちの「居場所づくり」が必要と考える。</p> <p>地域には大きな可能性がある。体育館や広場。地域の交流施設。山や川など自然環境。田んぼや畑など農地。市内地域は大変環境に恵まれている。そんな豊かな地域環境を活用して、地域のこどもたちの居場所づくりができるはずである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちが遊び、楽しむ場所やイベント ・こどもたちが学ぶことができる場所やイベント ・こどもたちが楽しく食事できる場所やイベント（こども食堂） ・こどもどうしやこどもと大人が交流しながら多様な経験を共有するような場所やイベントなど <p>このような活動は市内でもすでに各地域で行われているが、さらに活動を増やし、参加するこどもたちを増やすことが必要であり、可能だと考える。そういった活動へのアドバイスや様々な支援を充実させることができないか。お考えを伺う。</p> <p>(2) 地域づくり人材の育成について質問する。</p> <p>地域自治協議会の担い手として、事業部会の活動の中心となったり、イベントやプロジェクトをリードしたり、事務局運営に関わったりするような人材が必要となるわけだが、地域自治協議会が持続的に発展していくためには若い世代の担い手人材が必要なのは当然のことである。</p> <p>例えば事務局運営についてある程度習熟した人材がいれば必要な時に交代もできるのではないかと。現状は人材がいらないということで本人の意思に反して仕方なく長期にわたり続けざるを得ないという状況もあると聞く。</p> <p>それぞれの地域自治協議会に人材確保を任せるのではなく、市で人材を募集し研修などを行いながら育成し、本人希望の地域、あるいは人材を求める地域での活動につなげていくといったことも可能ではないかと思うがどうか。</p> <p>また、若い世代から自治協議会活動をサポートする人材を募集し、育成、派遣するような仕組み作りはどうか。地域づくり人材の育成について考えはないか。</p>	<p>教育長 市長</p>
------------------------------	--	-------------------

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月13日

番号	8	質問者	森 下 恒 夫	タイトル	朝来市の存続に何が必要か
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者
1	行財政改革について	<p>(1) 新たな歳入確保の取組（市税収納率の向上、ふるさと納税の推進、公有財産の有効活用）について、実施計画上のそれぞれのPDCA運用による分析状況は。</p> <p>(2) デジタル化によるBPR（業務改革）の推進があげられているが、同じくPDCA運用の分析状況は。</p> <p>(3) 将来負担を考えた行政サービスの見直しが本当の行政改革。歳出の見直しと歳入の底上げによる財政構造の改革を着実に進めることが重要で、小手先の改革では何も変わらない。人口減少に歯止めがかからない今、本腰を入れて行財政改革に取り組むことが必要と思うが市長のお考えは。</p>			市長
2	地域自治協議会について	<p>(1) 2008年に設立以来14年が経過した。当初の目的を達成しているか、制度疲労が懸念されるが抜本的に見直すお考えは。</p> <p>(2) 基本条例で地域自治協議会に対して、必要な支援を行うとしているが、人的支援は十分とは言えない。包括交付金は画一的でめりはりが無い。支援のあり方を考え直す必要があると思うが、所見は。</p> <p>(3) 区単位で対応出来ないことを補完する補完性を大原則としているが、効果的に運用されているか。補完が考えられることがらはないか。</p> <p>(4) 地域の課題は地域で解決が原則ということであるが、様々な取組を経て14年たった今、真に地域住民の求めるものには到達出来ていないとの思いが強い。地域自治協議会の活動を総括し、立て直すべきと思うが所見は。</p>			市長

<p>3 行政区の役割について</p>	<p>(1) 自治基本条例第15条及び第16条で地域自治協議会について規定されているが、基本自治組織である区については規定がない。区長及び区長会、又、その連合組織である連合区長会の役割とその位置付けは。</p> <p>(2) 人口減少、高齢化で区は弱体化が進んでいる。実態把握はできているか。基本条例に明確な位置付けをし、区の存続を支える政策につなげるべきではないか。又、地域自治協議会と区長会との二重行政を見直し、一つ一つの区に寄り添う行政を進めるべきと思うが所見は。</p>	<p>市長</p>
---------------------	---	-----------

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月13日

番号	9	質問者	横尾正信	タイトル	朝来市の人口減少問題に提言
質問事項		質問要旨			答弁を求める者
1	朝来市の人口減少問題について	(1) 朝来市の人口減少問題をどう捉え、どう対策をしているか。またしようとしているか。			市長
2	朝来市の人口減少問題とは何か	(1) 朝来市の人口減少問題とは何か。それは朝来市の将来の存亡がかかる根本問題であると思うがどうか。			市長
3	兵庫県人口推計について	(1) 2019年発表の兵庫県の人口推計統計は、今日最も重視されるべき統計であるが、なぜ今に至るまで無視しているのか。 (2) 県推計値に基づけば、朝来市の将来はどのように展望されるのか。			市長
4	フューチャーデザイン、バックキャスト思考について	(1) フューチャーデザイン思考、バックキャスト思考に基づく、超長期の行動計画、実行計画が必要ではないか。			市長
5	市、地域の延命計画について	(1) 朝来市、地域、自治区単位の延命計画が必要ではないか			市長

第9回朝来市議会定例会一般質問通告書（個人質問） 令和5年3月13日

番号	10	質問者	上 田 幸 広	タイトル	暮らしやすいまちを目指して	
質問事項		質問要旨			答弁を 求める者	
1	物価高騰対策 について	(1) 朝来市の物価高騰対策について伺う (2) 市内のLPガスを利用する世帯数を伺う (3) 燃油費の内、LPガス代の補助について伺う				市 長
2	投票率向上の 取組みについ て	(1) 朝来市における選挙投票率の状況を伺う (2) 投票が困難な方への対応を伺う (3) 投票支援カードを導入すべきでは (4) 若者への投票呼びかけについて伺う (5) 期日前投票での移動投票所(車)の導入について伺う				選挙管 理委員 会 委員長
3	新婚生活支援 について	(1) 市内での婚姻数の推移について伺う (2) 朝来市の新婚生活支援の状況について伺う (3) 引越し費用の補助など支援の更なる充実をすべきでは (4) 内閣府の結婚新生活支援事業費補助金の制度を導入すべきでは				市 長
4	道路の安全に ついて	(1) 道路破損箇所の把握方法について伺う (2) 道路破損通報システムを導入すべきでは (3) 市内のカーブミラーの設置状況について伺う (4) 計画的に曇らないカーブミラーに更新すべきでは				市 長